

## 第4節 工事写真

### 4.1 撮影方法

配筋完了後、建方完了後および各工程ごとに行い、工事名・棟別・階・通り・記号等を記載した標示板（黒板）および寸法の判読できるスケールをあてて、撮影する。

写真は原則としてカラー撮影とする。

### 4.2 撮影箇所

#### 4.2.1 くい工事

##### a. 埋込みぐい

- (1) くい径・くい長およびくいの種類
- (2) くい工事における各工程
- (3) 墨出し完了後の状態（偏芯等）
- (4) くい頭の処理状態

##### b. 場所打ちぐい

- (1) くい径
- (2) くい工事における各工程
- (3) 鉄筋の本数・間隔・継手の状態
- (4) くい頭の処理状態

#### 4.2.2 鉄筋コンクリート工事

##### a. 基礎

- (1) ベース寸法・深さ
- (2) ベース筋の本数・間隔および補強筋
- (3) スペーサーの位置
- (4) アンカーボルトの形状・寸法

##### b. 地中梁（型枠建込み前）

- (1) 主筋の本数（各内外端および中央部）
- (2) 主筋の定着長さ・継手長さ・継手位置・圧接位置
- (3) スタラップの間隔・幅止め筋・スペーサーの位置
- (4) 梁貫通部の補強筋位置・長さ

##### c. 柱（型枠建込み前）

- (1) 主筋の本数（X・Y方向）
- (2) 主筋の定着長さ・継手長さ・継手位置・圧接位置
- (3) フープ・ダイヤ筋の間隔・スペーサーの位置

##### d. 梁

- (1) 主筋の本数（各内外端および中央部）
- (2) 主筋の定着長さ・継手長さ・継手位置・圧接位置

- (3) スタラップの間隔・幅止め筋・スペーサーの位置・閉鎖型はその写真
- (4) 梁貫通部の補強筋位置・長さ

e. 床

- (1) 主筋・配力筋の間隔（端部および中央部）
- (2) ベンド位置・定着長さ・継手位置
- (3) 関口部の補強筋位置・長さ
- (4) スペーサーの位置

f. 壁

- (1) 主筋・配力筋の間隔および幅止め筋
- (2) 関口部の補強筋位置・長さ
- (3) スペーサーの位置

g. 階段

- (1) 階段・イナズマ筋の間隔
- (2) 段受筋・補強筋の位置
- (3) 定着長さ・継手位置

h. コンクリートの打込み

打込み時における工事監理者および工事管理者の立会い状況

i. 試験および試料採取

- (1) スランブ値の測定・空気量の測定・塩化物量の測定・供試体（テストピース）の採取状況、供試体の養生方法
- (2) コア供試体の採取状況

j. その他指示するもの（型枠脱型後の出来型等）

#### 4.2.3 鉄骨工事

a. 全景

建方完了後における各軸組

b. 柱脚

- (1) ベースプレート・補剛材の寸法・形状
- (2) アンカーボルトの寸法・長さおよび取付状態
- (3) ベースプレート下、グラウト又は無収縮モルタル施工状況

c. 柱および梁

- (1) 部材の寸法
- (2) 接合部・継手の形状・位置

d. 床

- (1) ジベル筋・スタッドボルト径および間隔・取付状態（焼抜栓溶接の位置・間隔・大きさ）・デッキプレートの方
- (2) 水平ブレース取付位置および水平ブレース端部

- e. 筋かい
  - (1) 取付軸組位置・筋かい端部
  - (2) 部材の寸法・接合状態
- f. 階段
  - 部材の寸法・取付状態
- g. 母屋および胴縁等
  - 部材の寸法・間隔・取付位置・ALC版の取付状況
- h. 工場加工
  - (1) H型、ボックス型柱におけるカバースプレートを当てる前の溶接工程
  - (2) 突合せ溶接の開先形状
- i. 各種検査
  - (1) 溶接部非破壊検査の状況
  - (2) 高カボルト締付検査の状況
- j. その他指示するもの

#### 4.2.4 木造

- a. 全景
  - 屋根の小屋組完了後における各軸組
- b. 土台・柱脚
  - (1) 土台寸法
  - (2) アンカーボルトの取付位置・取付状態
  - (3) 引抜金物および取付位置・取付状態
- c. 柱および梁
  - (1) 部材の寸法
  - (2) 接合部の詳細
- d. 床・根太・火打ち
  - (1) 構造用合板の施工位置、材質、厚み、釘ピッチ
  - (2) 部材の寸法・間隔・取付け位置
- e. 耐力壁・筋かい
  - (1) 取付軸組位置・筋かい端部
  - (2) 部材寸法・接合状態（耐力壁取付釘ピッチ、筋かい端部金物等）
- f. 小屋組
  - 部材の寸法、取付位置
- g. その他指示するもの

#### 4.2.5 擁壁

- a. ベース（突起を含む）
  - (1) ベース寸法・根入れ深さ
  - (2) ベース筋の本数・間隔および補強筋

- b. たて壁（型枠建込み前）
  - （1）主筋の本数
  - （2）主筋の定着長さ・継手長さ・位置・圧接位置
  - （3）配力筋の間隔・スペーサーの位置
  - （4）エキスパンションジョイントの施工、位置
  - （5）練積み造擁壁の場合、間知石・間知ブロックの控え長さ、裏込めコンクリートの幅、勾配
- c. 出来型
  - （1）ベース長さ・ベース厚・垂直ハンチ
  - （2）たて壁高さ（全高）・根入れ深さ・壁厚・水平ハンチ
- d. 透水層
  - （1）透水層部分の厚み・詳細
  - （2）止水版の幅
- e. 埋め戻し土の転圧状況

#### 4.2.6 地盤改良工事

- a. 浅層混合処理工法
  - （1）改良底・改良位置・改良範囲の確認
  - （2）改良材の確認
  - （3）改良施工状況
  - （4）改良体の供試体の採取状況
  - （5）改良後の載荷試験状況
- b. 深層混合処理工法
  - （1）改良深さ・改良位置・改良範囲（改良径）の確認
  - （2）改良材の確認
  - （3）改良施工状況
  - （4）改良体の供試体の採取状況